

平成19年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成18年8月11日

会社名 株式会社 ヒューネット

(JASDAQ:コード番号:8836)

(URL <http://www.hunet.com>)

代表者 役職名 代表取締役社長  
氏名 兵頭利広  
問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役管理本部長  
氏名 門倉勇治

(Tel:(03)5204-3161)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度 : 無  
における認識の方法との相違の有無

2. 平成19年3月期第1四半期業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 売上高 (百万円未満は切捨て表示しております。)

	百万円	%
19年3月期第1四半期	307	(93.3)
18年3月期第1四半期	4,615	(295.1)
(参考)18年3月期	27,630	(34.5)

(注)1 売上高は、当該四半期までの累計値であります。  
2 パーセント表示は、前年同期比増減率であります。

[売上高又は売上高に相当する事項に関する補足説明]

当第1四半期につきましてはの売上高は、不動産事業218百万円、環境事業62百万円、液晶事業25百万円、合計307百万円となりました。

当第1四半期は積極的に不動産投資を行い、7月28日には当社が所有するJR常磐線南柏駅前に所在するショッピングセンターを売却し、第2四半期に売上計上(4,325百万円)いたします。

7-9月期(第2四半期)は前期および当期購入した、千葉・仙台・福岡・郡山等における大型商業施設並びにレジデンシャル等、複数の物件の売却を予定しており、当初業績予想の中間期20,800百万円および通期連結売上高44,000百万円の計画には変更ありません。

(2) 当第1四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象  
該当事項はありません。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	20,800	800	400	
通期	44,000	1,900	1,100	5 83

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

今期、不動産流動化事業は、全国の主要都市における大型商業施設やレジデンシャル施設等の不動産流動化ビジネスに取り組んでおります。

マンション事業につきましては、7月に神奈川県茅ヶ崎市の物件が着工、今秋には群馬県高崎市の物件を着工いたします。まず「ヒューニティー茅ヶ崎」はJR茅ヶ崎駅徒歩4分の好立地を活かした、全戸南向きの分譲物件で、8月26日にはモデルルームがオープンし、9月下旬の発売開始および来夏の竣工予定となります。

戸建分譲事業は、ゆとりのある「庭のある石造りの邸」をコンセプトに、兵庫県神戸市を中心に地元密着型での営業展開を行っており、昨年同様、販売は順調に推移いたしております。

また、平成18年4月26日開示の子会社「株式会社ヒューネット不動産投資顧問」設立により、5年後の平成23年3月期には資産総額で、商業・サービス業ファンドで700億円、レジデンシャルファンドで300億円、合計1,000億円の運用資産を計画しております。それにより、安定的なAM(Asset Management)フィー等を獲得することにより、基盤的収益確保を目指します。当社の不動産ビジネスは一層の拡大に向け、邁進してまいります。

平成18年7月26日付にて、当社環境事業部を環境事業本部に昇格、同時に環境事業本部長に、当社代表取締役が兼務する旨の開示をいたしました。当社の中核事業である不動産事業と環境事業がシナジー効果を発揮できるよう、マンション事業等で、壁面緑化・屋上緑化を取り入れることにより、他社との差別化を明確にして事業展開していく所存であります。

以上、当社の中核事業である不動産事業につきまして、当初計画通り順調に推移していることから、今期業績予想につきましては変更ありません。

業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上